

北東北3県（青森・秋田・岩手）との人事交流

○目的

他県の学力向上・生徒指導等の課題解決に向けた実践を経験すること。

交流終了後、交流で得た成果を、生かしていただくことで、本道の教育に還元されることが期待されます。

○実施方法

令和4年度(2022年度)は、青森県・岩手県の小・中学校が交流の対象です。

期間は令和4年(2022年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日までの2年間となります。

○対象校種及び募集人数

- ・青森県 小学校1名、中学校1名
- ・岩手県 小学校1名、中学校1名

○交流先で力を入れていること～青森・岩手の先生の声～

児童の学力向上に向けた取組み

- ・生きる力を育み自立した社会人となることを目指した教育
- ・基礎・基本の定着を図る学習指導の充実等の指導方法工夫改善
- ・家庭学習の質の向上・定着のための取組
- ・聞き合う関係づくりの取組
- ・研修会の充実

○交流で経験できるかもしれません～交流経験者の声～

学習状況調査等の結果分析と有効活用

- 1 青森県
 - ・知能検査とNRT学力検査やCRT学力検査の結果をリンクさせ、個に応じた手立てを職員全体で共有している。
 - ・義務教育9年間を貫く学びと育ちの環境づくりを行っている。
- 2 岩手県
 - ・教科横断的に学校組織全体として授業改善に取り組み、児童生徒の学力向上を図っている。
 - ・防災教育に関わる副読本を作成し、復興教育の充実に取り組んでいるほか、被災時を想定した実践的で効果的な訓練が展開されている。

○交流終了後は？

人事・給与面で配慮します

- ・配置にあたっては、本人の希望や勤務経験に最大限配慮します。
- ・交流終了後の昇給区分の判定において、公務貢献による加点を行います。

○人事交流について興味を持たれた方は

北海道・北東北3県人事交流についてを御覧ください。

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksi/stji/jinjikoryu.html>